

特権 ID 管理ツール「ManageEngine Password Manager Pro」 日本語版をリリース

ゾーホージャパン株式会社(代表取締役:迫 洋一郎、本社:横浜市)は、サーバ、データベース、ネットワーク機器、アプリケーションなどの組織における重要な IT リソースの管理権限を有する共有パスワードへのユーザアクセスを制御する、特権 ID 管理ツールの日本語版「ManageEngine Password Manager Pro 7.0(マネージエンジン パスワードマネージャープロ、以下、Password Manager Pro)」を、本日リリースしました。

Password Manager Pro の製品概要 URL: http://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/

30 日間無料評価版ダウンロード URL: http://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/download.html

Password Manager Pro は、パスワードを安全かつ一元的に管理し、ストロングパスワード利用の徹底、パスワードの定期的な更新、パスワードに対するユーザアクセスの制御、パスワード管理のワークフローなどを自動化し、組織のパスワード管理ポリシーの徹底を支援します。ユーザの操作履歴を記録でき、内部統制の証跡として役立ち、世界3千社以上の企業や組織で利用され、国内でも昨年7月のリリース以降導入する企業が増えている、Web ベースの特権 ID 管理ツールです。

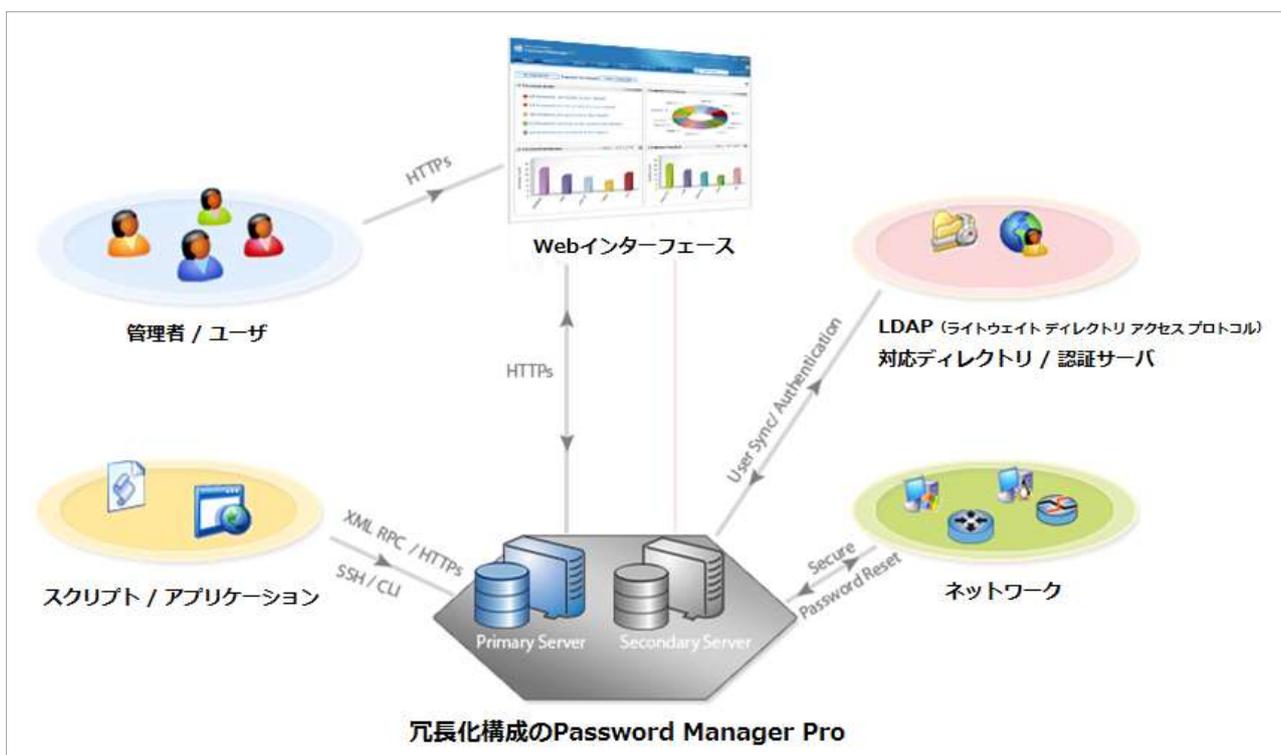


図 1: Password Manager Pro 構成イメージ

【リリースの背景】

多くの企業や組織では、Windows の「Administrator」や Unix/Linux の「root」など共有の特権アカウントを有し、複数の管理者が使用してインフラへアクセスしています。特権 ID を共有する場合、管理者毎に役割に基づいた権限付与ができず、また、操作履歴から管理者を特定できません。さらに、口頭や紙ベースでの承認フローなど、運用が属人化されているケースが多く、人為的ミスや情報流出によりセキュリティインシデントが起りやすくなります。Password Manager Pro は、特権 ID の所有者を定義し、他のユーザに対しては役割に基づいたアクセス権限を付与して特権 ID を共有することで、さまざまな IT リソースの特権 ID を一元的に管理し、適切に管理できます。

【主な機能】

• パスワードの一元管理

サーバ OS やネットワーク中継機器などの特権 ID、あるいはアプリケーションのアカウントのパスワードを一元管理します。パスワードは Advanced Encryption Standard (AES) で暗号化され、リモートホストからはアクセスできないデータベースに安全に保管されます。Password Manager Pro サーバとデータベースは冗長化でき、高い可用性を実現します。サーバ・クライアント間には、HTTPS により安全な通信が行われ、自動バックアップと高可用性運用機能を備えています。

• リモートログイン（自動ログイン）とリモートリセット

プラグインやエージェントツールを使用せず、Web ブラウザからワンクリックで、IT リソースに Windows RDP や SSH、Telnet を利用してリモートログインできます。Web インターフェースを通じて、リモートからリアルタイムにリソースのパスワードをリセットできます。スケジュール設定によるパスワード変更の自動化や、パスワードリセット前後の通知も設定できます。

• パスワードの共有とアクセスコントロール

Windows の「Administrator」や、Unix/Linux の「root」、Cisco の「enable」、SQL の「sa」などの各管理対象の特権 ID の所有者を指定し、所有者は他のユーザにアクセス権限を指定して共有できますので、共有パスワードへのユーザアクセスを適切に管理します。ユーザからの要求に応じて一時的にパスワードを貸し出し、返却後に自動更新することで、ユーザ 1 人に対して排他的かつ期限付きのアクセスを許可でき、同一リソースに複数ユーザが同時にアクセスして起こるトラブルを回避します。

• セッションレコーディング（図 3 参照）

Password Manager Pro 経由で IT リソースへアクセスしている際のユーザの画面操作内容を Windows リモートデスクトップについては動画として、telnet/ssh については画面イメージとしてすべて記録します。アーカイブして保存し、再生できます。「いつ」「誰が」「何に」アクセスしたか、どのような操作を行なったかを把握できるため、内部統制の監査に役立ちます。

• 監査レポートの生成と通知

「いつ」「誰が」「どの特権 ID」にアクセスしたかの履歴を監査証跡としてレポート化します。リソースやユーザ、タスクに関する監査レポート、さらに、特権 ID の不正利用や不正管理に関して、PCI-DSS 要件に準じたレポートを生成します。

Password Manager Pro の機能 URL: http://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/features.html

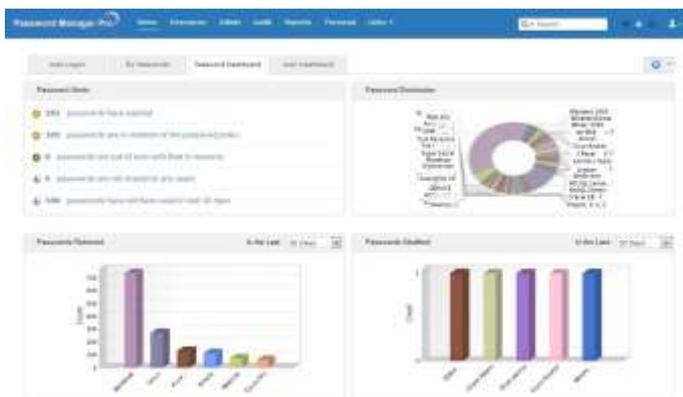


図 2: Password Manager Pro パスワードダッシュボード画面

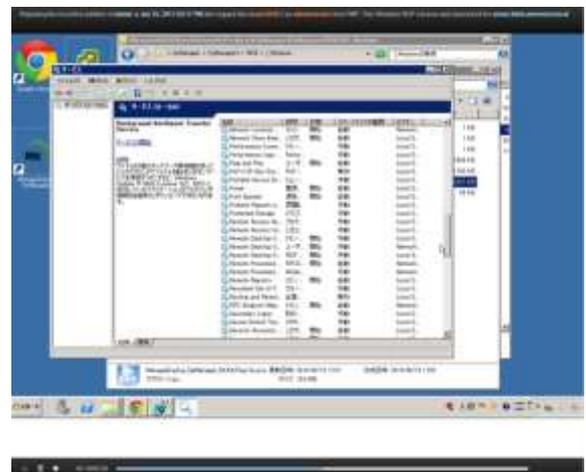


図 3: Password Manager Pro セッションレコーディング画面

【追加機能】

• ランディングサーバ機能

【ライセンスと価格】

パスワード管理を行うアドミニストレータ数に基づくライセンス体系です。管理対象機器数に制限はありません。

Premium Edition	年間ライセンス (保守サポート付、消費税別)	通常ライセンス (初年度保守サポート付、税別)
5 アドミニストレータ（無制限リソース無制限ユーザ）ライセンス～	359,000 円～	1,076,000 円～

Password Manager Pro の価格 URL: http://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/pricing.html

【会社情報】

ゾーホージャパン株式会社は、ワールドワイドで事業を展開する Zoho Corporation Pvt Ltd が開発/製造したネットワーク管理開発ツールや企業向け IT 運用管理ツール、企業向けクラウドサービスを日本市場へ投入すると同時に関連するサポート、コンサルティングなどを提供しています。ネットワーク管理開発ツール「WebNMS」は、シスコシステムズ、エリクソン、アルカテル・ルーセント、モトローラなど世界 2 万 5 千社の有力企業で採用され、ネットワーク管理の OEM 市場でデファクト・スタンダードとして認知されています。また、WebNMS のノウハウや経験を生かして開発された企業向け IT 運用管理ツール群「ManageEngine」は、世界 7 万社を超える顧客実績を誇り、国内でも販売本数を伸ばしています。その他、業務改善/生産性向上を支援する企業向けクラウドサービス群「Zoho」は、世界で 600 万人を超えるユーザに利用されています。

-
- お問い合わせ先: ゾーホージャパン株式会社 ManageEngine & WebNMS 事業部 営業担当: jp-mesales@zohocorp.com TEL: 045-319-4612
 - ゾーホージャパン URL: <http://www.zoho.co.jp/> ■ ManageEngine 製品サイト URL: <http://www.manageengine.jp/>